

# TREKKING Around Mont Blanc

特別企画

岩崎元郎さんで行く“地球を遠足”シリーズ 第22回!



## ツール・ド・モンブラン トレッキング 10日間

●旅行期間:2010年7月13日(火)～7月22日(木)

●旅行代金: ¥498,000【東京発着】・¥508,000【大阪発着】 ※国内線航空割引運賃制度あり(詳細はお問い合わせください)

※燃油サーチャージ(2010年2月20日現在:目安16,000円～24,500円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。



▲セーニュの科尔へと登る、正面はグラシエ針峰(4日目)



▲エリザベッタ小屋よりヴェニの谷へと下る(5日目)



▲シェクルイの科尔付近からのダンデジュアン(左)(5日目)



▲ラックブランからのモンブラン山群の大パノラマ、右端の白い山がモンブラン(2日目)



▲ボンノムの科尔へと向かって進む(3日目)

### 第22回 岩崎元郎の“地球を遠足”

アルプス最高峰のモンブランをぐるりと一周する「ツール・ド・モンブラン」はアルプス屈指の人気トレッキング・コースです。フランス、イタリア、スイスと3国の国境の峠を徒歩で越えて、山小屋から山小屋(一部はホテル)へ5泊6日かけて歩きます。やや健脚向けのコースです。



同行講師のご紹介 岩崎 元郎 (いわさき もとお)

日本が元気をとり戻すために、「一億二千万人総登山者化計画」を提唱。近著に『山で困ったときのテクニク』他、『ぼくの新日本百名山』など著書も多数。無名山塾主宰、登山インストラクター。

### 予告 “地球を遠足”シリーズ2010年企画

9月4日(土)出発 — 中国と北朝鮮の国境の最高峰へ —

第23回 朝鮮半島最高峰 長白山縦走5日間

10月2日(土)出発 — 韓国屈指の気持ちの良い岩稜歩き —

第24回 韓国の岳人に人気の山・月出山登頂と古都・慶州の南山ハイキング4日間

12月2日(木)出発 — 山、森、氷河、バラエティに富む自然に触れる —

第25回 初夏のニュージーランド 南島ハイキング9日間

アルパインツアーのホームページをご覧ください。http://www.alpine-tour.com



観光庁長官登録旅行業第490号/社)日本旅行業協会正会員

ボンド保証会員

アルパインツアーサービス株式会社

お問い合わせ e-mail : info@alpine-tour.com

東京本社 〒105-0003 03-3503-1911  
東京都港区西新橋2-8-11(第7東洋海事ビル4階)

大阪 〒550-0003 06-6444-3033  
大阪市西区京町堀1-4-3 (TCF肥後橋ビル2階)

名古屋 〒450-0002 052-581-3211  
名古屋市中村区名駅3-23-6 (第2千福ビル8階)

福岡 〒810-0073 092-715-1557  
福岡市中央区舞鶴1-2-8 (セントラルビル5階)

広島 082-542-1660  
広島サービスステーション (大阪支店転送)

仙台 022-265-4611  
仙台サービスステーション (東京本社転送)

札幌 011-711-7106  
(株)りんゆう観光 〒060-0909 札幌市東区北9条東2丁目



# ツール・ド・モンブラン トレッキング 10日間



▲エリザベッタ小屋とトラテート針峰(右)(4日目)

フランス、イタリア、スイスの3カ国にまたがるモンブラン山群を、国境の峠を徒歩で越えて一周するトレッキングの旅。モンブラン山群には、女王のように優美な山容のモンブランはもちろん、林立する矢のように鋭い花崗岩の岩峰群やドリユ、ヴェルト針峰、トリオレ、グランド・ジョラスなど名峰が数多くあります。可憐な高山植物、一周の達成感はもちろん、各国のトレッカーとの交流、山小屋での宿泊、アルプスの素朴な暮らしに触れるなど魅力もたっぷりです。



▲スイス/フランスの国境バルムのコル(8日目)

【発着地】東京・大阪 ※国内線航空割引運賃制度あり(詳細はお問い合わせください)

出発日～帰国日	東京発着	大阪発着
7月13日(火)～7月22日(木)	¥498,000	¥508,000

※燃油サーチャージ(2010年2月20日現在:目安16,000円～24,500円)が別途必要です。今後変更となる場合はご旅行代金ご請求の際にご案内いたします。

●利用予定航空会社:KLMオランダ航空、エールフランス航空、スイスインターナショナルエアラインズ、オーストリア航空、ルフトハンザ航空 ●ツアーリーダー:ジュネーブからジュネーブまで同行します。添乗員は同行しませんが、発着地によってはツアーリーダーが全行程同行します。

●最少催行人数:10人 ●食事:朝8回、昼6回、夕7回

●利用予定ホテル:シャモニ/ブリウレ、アルピナ、レセグロン、モンブランクールマイユール/モンブラン、ポルトンドール、アストリア

●一人部屋追加料金:¥36,000(山小屋泊を除く)

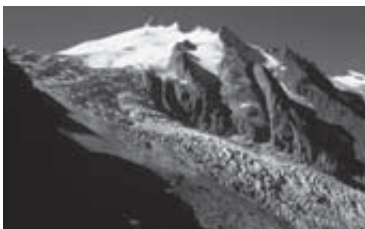
## ヨーロッパ人にも大人気、憧れの縦走コース

アルプス最高峰モンブランを盟主とするモンブラン山群は、フランス、イタリア、スイスにまたがる大きな山塊です。この山群を一周する山歩きコースは、フランス語で「ツール・ド・モンブラン」(Tour du Mont Blanc。正確には「トゥール・デュ・モンブラン」)。略号は「TMB」と呼ばれます。6つの峠を越えて、7つの谷を結ぶ、変化に富んだコースです。各山小屋は寝具・食事付きですので、トレッカーが背負って歩くのは6日分の個人装備(と1日分の昼食)です。

コースの登降度合いは、一日の登りが高度差300mから1,200m、下りが高度差400mから1,400mで、これが6日間続きます。また、部分的に残雪やガラ場もあります。ご参加者は夏の日本アルプス級の縦走をこなせる方に限ります。今回はご参加者がトレッキングの途中で着替えられるように、着替え用衣服をシャモニから5日目のクールマイユールへ直接送り、さらに、着替えた衣服をクールマイユールからシャモニのホテルへ直接送り返すサービスを行います。



▲クールマイユールの町からモンブラン山群を望む(5日目)



▲トリアン氷河を間近に下る(7日目)

日程	発着地	スケジュール / 食事【宿泊地】
1	各地 発着 ジュネーブ 着/発着 シャモニ	午前、東京・大阪発。ヨーロッパ内都市で乗り継ぎ、ジュネーブへ。着後、専用車でフランスのシャモニ(1,037m)へ。 <b>機中泊【シャモニ泊】</b>
2	シャモニ 滞在 山上の湖ラックプランとモンブラン展望ハイキング	「ツール・ド・モンブラン」コースの北西部分を歩きます。バスとロープウェイでアンデックス(2,385m)へ。絶景の山上湖ラックプラン(2,352m)へ。フレジェール(1,877m)へ下り、ロープウェイとバスでシャモニへ戻ります(徒歩約3時間)。 <b>朝昼食【シャモニ泊】</b>
3	シャモニ 発着 ノートルダム・ド・ラ・ゴルジュ 着/発着 ボンノム小屋 着 トレッキング1日目	朝、現地ガイドとともに、専用車でノートルダム・ド・ラ・ゴルジュ(1,250m)へ。谷筋から高度差約1,100mを登って、ボンノムのコル(2,329m)へ。斜面をトラバースしクロワ・デュ・ボンノムのコル(2,479m)を越えてボンノム小屋(2,433m)へ(徒歩約5時間)。 <b>朝昼食【ボンノム小屋泊】</b>
4	ボンノム小屋 発着 エリザベッタ小屋 着 トレッキング2日目	朝、エリザベッタ小屋発、コンバルの湿原(1,960m)へ下り、モンブランと反対の山腹の急登をシェクルイのコル(1,956m)へ。その後、クールマイユール(1,210m)へ下ります(徒歩約5時間)。 <b>朝昼食【クールマイユール泊】</b>
5	エリザベッタ小屋 発着 コンバルの湿原 着/発着 シェクルイのコル 着/発着 クールマイユール 着 トレッキング3日目	朝、バスでフェレの谷のアルヌーバ(1,800m)へ。エリナ小屋(2,062m)を経て、急斜面を高度差約500m登り、イタリア/スイス国境にあるフェレのコル(2,537m)へ。高度差約900m下ってフリー村(1,600m)へ(徒歩約5時間)。バスでシャンペ(1,477m)へ。 <b>朝昼食【シャンペ泊】</b>
6	クールマイユール 発着 エリナ小屋 着/発着 フリー村 着/発着 シャンペ 着 トレッキング4日目	朝、トリアン発。スイス/フランスの国境であるバルムのコル(2,191m)へ。リフト山頂駅へ。ロープウェイでトゥールへ下りバスでシャモニへ。午後、シャモニの町でゆっくりとお過ごしください。 <b>朝昼食【シャモニ泊】</b>
7	シャンペ 発着 アルベット峠 着/発着 トリアン 着 トレッキング5日目	朝、トリアン発。スイス/フランスの国境であるバルムのコル(2,191m)へ。リフト山頂駅へ。ロープウェイでトゥールへ下りバスでシャモニへ。午後、シャモニの町でゆっくりとお過ごしください。 <b>朝昼食【シャモニ泊】</b>
8	トリアン 発着 バルムのコル 着/発着 トゥール 着/発着 シャモニ 着 トレッキング6日目	朝、専用車でジュネーブへ。午前、ジュネーブ発。ヨーロッパ内都市で乗り継ぎ、東京・大阪へ。 <b>機中泊【機中泊】</b>
9	シャモニ 発着 ジュネーブ 着/発着	午前、東京・大阪着。 <b>機</b>
10	各地 着	

※日程は、航空会社の都合や現地事情などにより変更となる場合があります。  
※食事: 朝=朝食、昼=昼食、夕=夕食、機=機内食、日=食事なし

**ご参加の皆様に、もれなく**

**プレゼント!**

**THE NORTH FACE Lt Wt Round Stuff Bag**

ライトウェイト・ラウンド・スタッフバック

縫い目にシームテープ加工を施した防水性を持つスタッフバック。極薄ナイロンにシリコンコーティングを施した素材を使い、開閉口にロールアップシステムを採用することにより、少しくらいの水濡れなら中身を濡らすことはありません。

協賛:(株)ゴールドウイン

お申し込み、お問い合わせは、アルパインツアー各営業所へ。